

約 8 割が、夏休み中にインターンシップへの参加を希望。「希望する企業に就職するためには、3 年生の夏休みの過ごし方が大切だと思う」の声

株式会社学情（本社：東京都千代田区）は、2025 年 3 月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、インターネットアンケートを実施。今回は、「夏休み中のインターンシップ参加」について調査しました。夏休み中に開催されるインターンシップについて、参加を「希望する」と回答した学生が 78.3%に上りました。

「希望する企業に就職するためには、3 年生の夏休みの過ごし方が大切だと思う」「まとまった時間があるときにインターンシップに参加したい」「就業体験を通して、自身が活躍できる仕事を見つけたい」などの声が寄せられています。参加を希望する学生のうち約 6 割が、既にインターンシップに応募。応募した学生のうち約 7 割は、夏休み中に参加するインターンシップがあると回答しています。参加を予定しているインターンシップの実施形式は、「オンラインとリアル両方」が最多となりました。

【TOPICS】

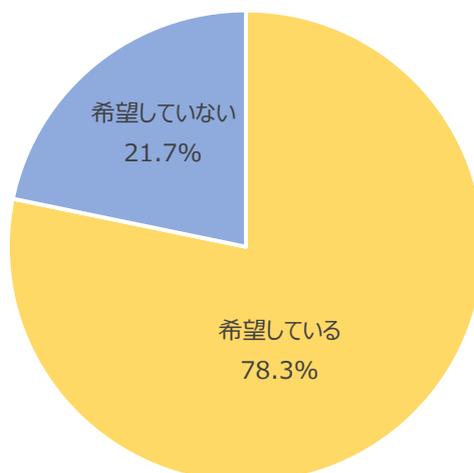
- (1) 夏休み中に開催されるインターンシップへの参加を希望する学生が 8 割に迫る
- (2) 参加を希望する学生の 6 割以上は、夏休み中に開催されるインターンシップに応募
- (3) インターンシップに応募した学生のうち約 7 割は、夏休み中に参加するインターンシップがあると回答
- (4) 参加を予定しているインターンシップの実施方法は「オンラインとリアル両方」が最多

【調査の背景】

2025 年卒採用からは、「長期休暇中に実施」「開催日数 5 日以上」「開催日数の半数以上は、職場での就業体験を実施」などの一定の条件下で、インターンシップと採用の連携が可能になる他、企業セミナーやグループワークなどのプログラムを実施する「オープン・カンパニー」というカテゴリが新設されます。「長期休暇」にあたる夏休み中のインターンシップへの参加意向について、アンケートを実施しました。

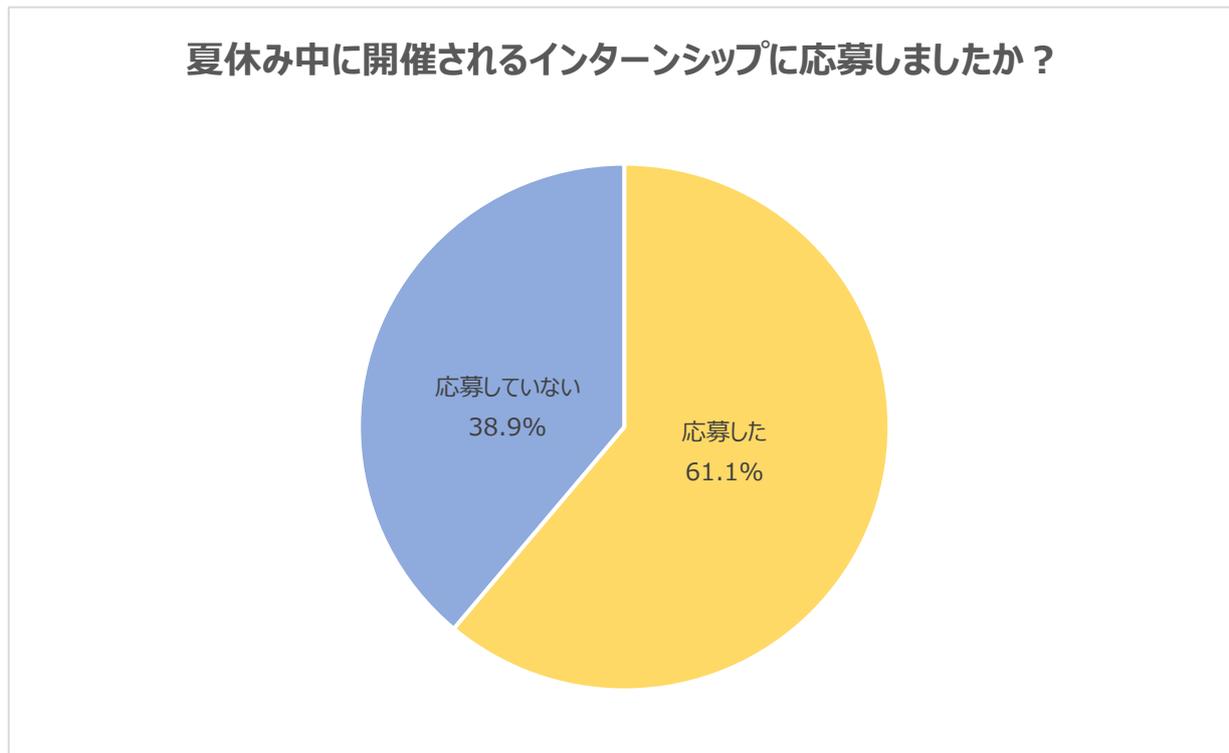
- (1) 夏休み中に開催されるインターンシップへの参加を希望する学生が 8 割に迫る

夏休み中に開催されるインターンシップへの参加を希望していますか？



夏休み中に開催されるインターンシップについて、参加を「希望する」と回答した学生が78.3%に上りました。8割に迫る学生が、夏休み中にインターンシップへの参加を希望していることが分かります。「希望する企業に就職するためには、3年生の夏休みの過ごし方が大切だと思う」「まとまった時間があるときにインターンシップに参加したい」「就業体験を通して、自身が活躍できる仕事を見つけたい」などの声が寄せられました。

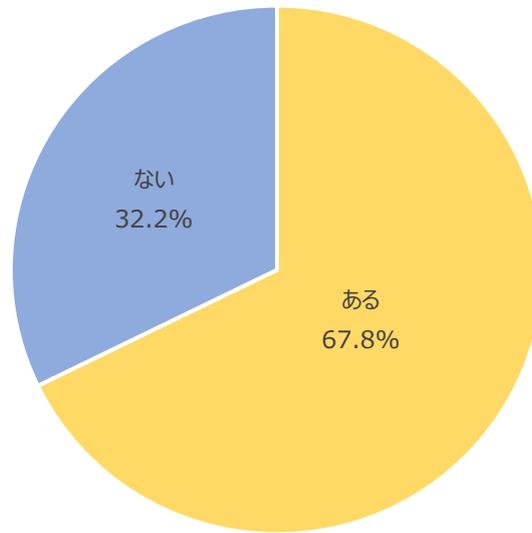
(2) 参加を希望する学生の6割以上は、夏休み中に開催されるインターンシップに応募



夏休み中のインターンシップ参加を希望している学生のうち、インターンシップに「応募した」と回答した学生は61.1%でした。「応募していない」の回答は38.9%となっています。

(3) インターンシップに応募した学生のうち約7割は、夏休み中に参加するインターンシップがあると回答

夏休み中に参加が決まっているインターンシップはありますか？

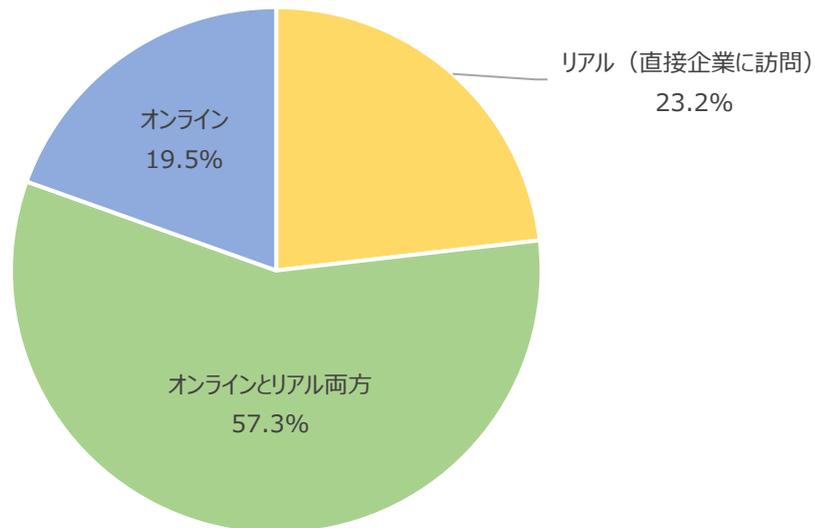


※夏休み中に開催されるインターンシップに応募した学生が回答 (n=242)

夏休み中に開催されるインターンシップに応募している学生のうち、夏休み中に参加予定のインターンシップが「ある」と回答した学生は67.8%でした。約7割の学生が、夏休み中に参加するインターンシップを決めていることが分かります。

(4) 参加を予定しているインターンシップの実施方法は「オンラインとリアル両方」が最多

参加を予定しているインターンシップの実施方法



※夏休み中に参加が決まっているインターンシップがある学生が回答 (n=164)

夏休み中に参加するインターンシップの実施方法は、「オンラインとリアル両方」が57.3%で最多。次いで、「リアル」23.2%、「オンライン」19.5%となりました。「リアル」と「オンラインとリアル両方」を合わせると、約8割の学生は参加するプログラムの一部または全部で、「リアル」での体験を予定していることが分かります。

■調査概要

- ・調査期間：2023年7月3日～2023年7月12日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：「あさがくナビ 2025（ダイレクトリクルーティングサイト会員数 No.1）」へのサイト来訪者
- ・有効回答数：506件
- ・調査方法：Web上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。

■「あさがくナビ（朝日学情ナビ）」とは

会員数40万名、学生満足度 No.1 のスカウト型就職サイト（※2022年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位）。ダイレクトリクルーティングサイト会員数3年連続 No.1（※2020年～2022年 東京商工リサーチ調査 ダイレクトリクルーティングサイト会員数 第1位）も獲得しており、最も多くの学生を対象にスカウト配信が可能です。「あさがくナビ」は動画型ダイレクトリクルーティングサイトとして、動画を通して、リアル（企業の雰囲気や社員の声）を体感できるコンテンツを拡充させています。また、「スカウト」と「職種別掲載」で企業にマッチする優秀人材の採用を支援。テレワークの普及・定着で注目が高まる“ジョブ型採用”を可能にする、職種別掲載機能を実装するなど、マッチング精度のさらなる向上に取り組んでいます。朝日新聞のその日の記事から社会や業界に関してのトピックスを就活目線でわかりやすく解説した「今日の朝刊」など、就活ノウハウだけでなく、社会や世の中を知るためのコンテンツを提供しています。

<https://service.gakujo.ne.jp/newgraduate/navi>

■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。法人株主として朝日新聞社・大手金融機関が資本出資。2004年から、「20代通年採用」を提唱。会員数200万名の「20代向け転職サイト4年連続 No.1・20代専門転職サイト〈Re就活〉」（2019年～2022年 東京商工リサーチ調査 20代向け転職サイト 第1位）や、会員数40万名の「オリコン顧客満足度(R)調査 学生満足度 No.1・スカウト型就職サイト〈あさがくナビ（朝日学情ナビ）〉」（※2022年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位）を軸に、業界で唯一20代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し（自社調べ）、合同企業セミナーのトップランナーとして、20代来場数 No.1 の「20代・30代対象の合同企業セミナー〈転職博〉」（2020年 自社調べ 転職イベントにおける20代来場数 第1位）や、新卒学生対象・合同企業セミナー来場数 No.1「合同企業セミナー〈就職博〉」（2023年 東京商工リサーチ調査 新卒学生対象・合同企業セミナー 来場数 第1位）を運営。2019年には外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業/1976年 資本金/15億円 加盟団体/一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会]

<https://company.gakujo.ne.jp>